

学校施設のブロック塀等の撤去・改修状況と今後の予定について

2018年6月18日に大阪府北部で発生した地震によるブロック塀倒壊の事故を受けて、小・中学校のブロック塀等の緊急点検を実施した結果、学校施設全体で29校、1,509mのブロック塀等において、現行の建築基準法施行令に適合していない、あるいは経年劣化している状況を確認しました。

現在、計画的に進めている小・中学校のブロック塀等の撤去・改修状況及び今後の予定について報告します。

1 撤去・改修状況

(1) 2019年 6月完了済み (22校)

町田第一小学校、町田第二小学校、町田第三小学校、町田第四小学校、町田第五小学校、町田第六小学校、南大谷小学校、藤の台小学校、本町田小学校、南第一小学校、南第三小学校、南第四小学校、つくし野小学校、小川小学校、鶴川第二小学校、忠生小学校、小山田小学校、忠生第三小学校、南大谷中学校、つくし野中学校、鶴川第二中学校、薬師中学校

- ・既存ブロック塀を撤去し、目隠しフェンス・ネットフェンス等の新設
- ・既存ブロック塀の上部を撤去し、高さ1.0m以下の安全な仕様に改修
- ・記念碑、石柱、投てき板で危険なものは、安全対策や撤去を実施

2 今後の予定

(1) 2019年 9月完了予定 (2校)

成瀬台小学校、相原小学校

(2) 2019年 10月完了予定 (1校)

鶴川第三小学校

(3) 2019年 12月完了予定 (2校)

本町田東小学校、町田第二中学校

(4) 2020年 1月完了予定 (2校)

鶴川第四小学校、町田第三中学校

- ・土圧のかかっている擁壁で劣化しているものの撤去・新設をする。(6校)
- ・プールサイドの擁壁で劣化しているものの撤去・新設をする。
(1校 町田第三中学校)

※ 対応状況は、「町田市ホームページ」で公開しています